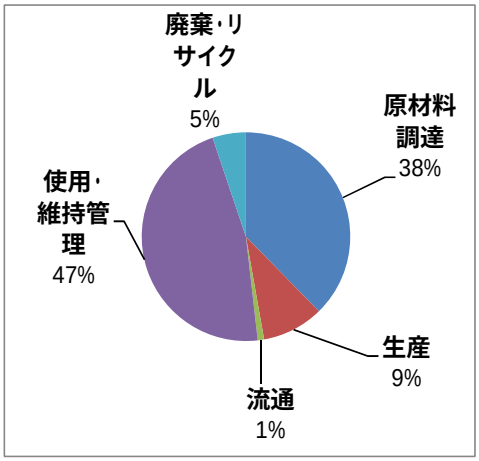
カーボンフットプリント
登録情報

1．製品情報			
1.1	登録番号	CR-DG01-15023	1.7 製品写真
1.2	製品名称（日本語）	Canon imageRUNNER ADVANCE C3330	
	製品名称（英語）	Canon imageRUNNER ADVANCE C3330	
1.3	製品型式	Canon imageRUNNER ADVANCE C3330	
1.4	製品の主要仕様・諸元	オフィス向けデジタル複合機 カラー30枚/分、モノクロ30枚/分 最大用紙サイズ：A3 565mm（幅）×665mm（奥行）×777mm（高さ） 製品質量：約66.1kg	
1.5	CFP算定単位	製品1台あたり	
1.6	公開日	2015/10/13	※オプションの2段カセットペディスタルと自動原稿送り装置は計算の対象外

2．事業者情報		
2.1	事業者名（日本語）	キヤノン株式会社
	事業者名（英語）	Canon Inc.
2.2	電話番号	03-3758-2111（代表）

3．CFP算定結果およびCFP宣言の内容			
3.1	ＣＦＰ算定結果 （カーボンフットプリント）	1,200	kg-CO_2e （端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります）
3.2	内訳（ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等）		
	原材料調達段階	450	kg-CO_2e
	生産段階	110	kg-CO_2e
	流通段階	11	kg-CO_2e
	使用・維持管理段階	560	kg-CO_2e
	廃棄・リサイクル段階	62	kg-CO_2e
3.3	数値表示、追加情報の内容		
	数値表示	＜記載内容＞	＜数値表示の単位＞
		1,200kg	製品1台あたり
	追加情報 の記載内容	●CFP算定結果には用紙の負荷は含まれていません。 ●使用・維持管理段階の負荷算定において、使用条件は複合機(EP方式)標準シナリオを用いて計算しました。 ●この製品の仕向け先は日本国内で、想定印刷枚数（54万枚）を印刷したとして計算しています。 ●A4用紙の質量を1枚あたり4.0gとした場合、想定印刷枚数における用紙総量のライフサイクル負荷は4,700 kg-CO2eと算定されます。	
3.4	備考	―	

４．CFP算定結果の解釈		
4.1	CFP算定結果の解釈	・使用・維持管理段階におけるCO_2排出量が47%と最も多くなりました。CO_2排出量削減のためには、製品使用時の省エネ性能向上や消耗品の長寿命化が重要な要素だと言えます。但し、使用・維持管理段階は代表的な使用条件を設定して評価しているため、お客様の使用条件によっては結果が異なる場合があります。 印刷モードや印刷条件、枚数などの使用条件の設定により、使用・維持管理段階のCO_2排出量を削減できる可能性があります。 ・原材料調達段階における温室効果ガス排出量が38%と使用・維持管理段階の次に多くなりました。CO_2排出量削減のためには、製品の小型軽量化や低環境負荷材料の使用が重要な要素だと言えます。 CFP算定にあたり、原料の使用量は当社データを利用していますが、数千点におよぶ部品のデータを収集することは困難なため、原料製造時のデータは一般的な値を利用しています。そのため、当製品固有の特徴を反映していない場合があります。 上記の理由より、この結果は概算値としてご理解ください。

５．算定条件					
5.1	認定CFP-PCR名称	画像入出力機器	5.2	認定CFP-PCR番号	PA-DG-01
5.3	利用した二次データの考え方	基本データベースv.1.01を優先的に利用しました。基本データベースv.1.01に原単位がないものは、利用可能データv.1.01のうち信頼性が高いと判断したものを利用しました。			

６．検証情報					
6.1	検証方式	システム認証方式	6.2	システム認証番号	SCN14002
6.3	検証番号	CV-DG01-15009	6.4	検証合格日	2015/10/5

７．プログラム情報					
7.1	プログラム名	カーボンフットプリント コミュニケーションプログラム	7.2	プログラムウェブサイト	http://www.cfp-japan.jp
7.3	プログラム運営者	一般社団法人産業環境管理協会	7.4	プログラム運営者住所	東京都千代田区鍛冶町2-2-1

8	備考	ー

（※）　二次データについては、CFPウェブサイト下記ページ参照のこと。
http://www.cfp-japan.jp/calculate/verify/data.html